



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 株式会社 肥後銀行  
 コード番号 8394 URL <http://www.higobank.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 甲斐 隆博  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 林田 達  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日 特定取引勘定設置の有無 有  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 福

TEL 096-325-2111

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	66,414	2.3	17,422	4.5	10,723	△9.3
25年3月期第3四半期	64,939	16.6	16,666	△4.1	11,818	29.8

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 7,292百万円 (△52.7%) 25年3月期第3四半期 15,431百万円 (△7.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	46.31	—
25年3月期第3四半期	50.82	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	4,361,253	279,853	6.3
25年3月期	4,323,536	274,655	6.3

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 276,559百万円 25年3月期 271,603百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.50	—	4.50	9.00
26年3月期	—	4.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.50	9.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,200	△2.1	18,700	△8.5	11,400	△16.8	49.24

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	231,755,291 株	25年3月期	231,755,291 株
26年3月期3Q	221,660 株	25年3月期	204,365 株
26年3月期3Q	231,543,982 株	25年3月期3Q	232,544,902 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

なお、平成26年3月期の連結業績予想について、平成25年11月11日公表の数値から変更はありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
3. 四半期決算短信説明資料	7
(1) 平成26年3月期 第3四半期 損益の状況(単体)	7
(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(連結)	8
(3) 自己資本比率(国内基準)(連結)	9
(4) 時価のある有価証券の評価差額(連結)	9
(5) デリバティブ取引(連結)	10
(6) 預金の残高等(単体)	11
(7) 貸出金の残高(単体)	12
(8) 有価証券の残高(単体)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は国債等債券売却益の増加を主因とするその他業務収益の増加等により、前年同期比14億74百万円増加し664億14百万円となりました。

一方、経常費用は国債等債券売却損の増加を主因とするその他業務費用の増加等により、前年同期比7億18百万円増加し489億92百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比7億56百万円増加し174億22百万円となりました。四半期純利益は、前年同期に肥銀リース株式会社の連結子会社化に伴う負ののれん発生益を特別利益に計上したこと等により、前年同期比10億95百万円減少し107億23百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期における連結財政状態につきましては、総資産は4兆3,612億円となり、前期末比377億円増加しました。また、純資産は2,798億円となり、前期末比51億円増加しました。

主要勘定の残高につきましては、預金は、お客様のニーズにお応えし、地域に密着したきめ細かな営業活動を展開いたしました結果、前期末比315億円増加し、当四半期末残高は3兆7,583億円となりました。また、譲渡性預金の当四半期末残高は2,022億円となりました。

貸出金は、地元中小企業や公共団体のほか、個人のお客様のご要望に対して積極的にお応えしました結果、前期末比445億円増加し、当四半期末残高は2兆5,215億円となりました。

有価証券は、地方債等公共債の引き受けと資産運用としての債券購入等を行いました。債券の売却や償還等により、前期末比535億円減少し、当四半期末残高は1兆5,032億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想について、平成25年11月11日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	173,516	179,640
コールローン及び買入手形	7,819	37,976
買入金銭債権	1,097	951
特定取引資産	1,325	2,577
金銭の信託	4,969	4,989
有価証券	1,556,765	1,503,236
貸出金	2,477,055	2,521,568
外国為替	5,480	6,066
リース債権及びリース投資資産	20,897	22,199
その他資産	30,168	37,400
有形固定資産	46,417	46,855
無形固定資産	6,369	6,396
繰延税金資産	532	429
支払承諾見返	11,481	11,525
貸倒引当金	△20,359	△20,557
資産の部合計	4,323,536	4,361,253
<b>負債の部</b>		
預金	3,726,782	3,758,305
譲渡性預金	218,138	202,286
債券貸借取引受入担保金	29,126	28,692
特定取引負債	210	425
借入金	11,106	13,686
外国為替	41	68
その他負債	25,969	43,571
役員賞与引当金	87	—
退職給付引当金	8,305	8,366
偶発損失引当金	497	401
睡眠預金払戻損失引当金	713	581
本店建替損失引当金	281	—
繰延税金負債	10,631	8,028
再評価に係る繰延税金負債	5,508	5,458
支払承諾	11,481	11,525
負債の部合計	4,048,881	4,081,400
<b>純資産の部</b>		
資本金	18,128	18,128
資本剰余金	8,133	8,133
利益剰余金	199,981	208,711
自己株式	△111	△121
株主資本合計	226,133	234,852
その他有価証券評価差額金	44,153	38,516
繰延ヘッジ損益	△4,426	△2,463
土地再評価差額金	5,743	5,653
その他の包括利益累計額合計	45,470	41,707
少数株主持分	3,051	3,293
純資産の部合計	274,655	279,853
負債及び純資産の部合計	4,323,536	4,361,253

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
経常収益	64,939	66,414
資金運用収益	41,096	40,254
(うち貸出金利息)	28,592	27,502
(うち有価証券利息配当金)	12,264	12,368
役務取引等収益	8,100	8,425
特定取引収益	40	23
その他業務収益	12,839	15,085
その他経常収益	2,862	2,625
経常費用	48,273	48,992
資金調達費用	3,116	3,663
(うち預金利息)	1,139	1,114
役務取引等費用	2,656	2,766
特定取引費用	8	1
その他業務費用	8,689	11,138
営業経費	30,234	30,353
その他経常費用	3,568	1,069
経常利益	16,666	17,422
特別利益	1,946	2
固定資産処分益	0	2
負ののれん発生益	1,885	—
その他の特別利益	60	—
特別損失	48	122
固定資産処分損	7	1
減損損失	40	121
税金等調整前四半期純利益	18,564	17,303
法人税、住民税及び事業税	4,696	6,502
法人税等調整額	1,864	△156
法人税等合計	6,560	6,345
少数株主損益調整前四半期純利益	12,004	10,957
少数株主利益	185	234
四半期純利益	11,818	10,723

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	12,004	10,957
その他の包括利益	3,427	△3,664
その他有価証券評価差額金	4,799	△5,628
繰延ヘッジ損益	△1,362	1,963
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	—
四半期包括利益	15,431	7,292
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,242	7,050
少数株主に係る四半期包括利益	188	242

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当ありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当ありません。



### 3. 四半期決算短信説明資料(平成26年3月期 第3四半期)

#### (1) 平成26年3月期 第3四半期 損益の状況【単体】

第3四半期の業務粗利益は44,037百万円、業務純益は15,805百万円となりました。また、経常利益は16,502百万円、四半期純利益は10,430百万円となり、損益状況は順調に推移しております。

(単位:百万円)

	平成26年3月期		平成25年3月期 第3四半期
	第3四半期	平成25年3月期 第3四半期比	
業務粗利益 (除く国債等債券損益)	44,037 (41,817)	△1,457 (△1,370)	45,495 (43,188)
資金利益	36,626	△1,396	38,022
役務取引等利益	5,376	185	5,191
特定取引利益	22	△9	31
その他業務利益	2,012	△237	2,249
経費(除く臨時処理分)	28,599	177	28,422
うち人件費	14,574	△117	14,692
うち物件費	12,537	297	12,239
業務純益(一般貸倒繰入前)	15,438	△1,634	17,072
除く国債等債券損益	13,218	△1,547	14,765
一般貸倒引当金繰入額①	△367	△367	—
業務純益【18,200】	15,805	△1,266	17,072
うち国債等債券損益	2,219	△87	2,307
臨時損益	700	1,854	△1,153
不良債権処理額②	1,197	611	586
貸出金償却	32	△269	301
個別貸倒引当金繰入額	966	966	—
バルクセール売却損	—	△0	0
代弁負担金等	198	△85	284
株式等関係損益	1,584	4,046	△2,461
うち株式等償却	14	△1,066	1,080
貸倒引当金戻入益③	—	△969	969
償却債権取立益④	113	△280	394
偶発損失引当金戻入益⑤	96	60	36
その他臨時損益	103	△390	494
経常利益【17,700】	16,502	587	15,915
特別損益	△119	△71	△48
税引前四半期純利益	16,383	516	15,867
法人税、住民税及び事業税	6,205	1,859	4,346
法人税等調整額	△251	△2,142	1,890
四半期純利益【11,000】	10,430	799	9,631
与信費用	619	1,433	△813

与信費用 = 一般貸倒引当金繰入額① + 不良債権処理額② - 貸倒引当金戻入益③ - 償却債権取立益④ - 偶発損失引当金戻入益⑤

※[ ]は、平成25年11月に公表した平成25年度決算予想値

#### ○損益見通し【連結・単体】

第3四半期までの損益状況は順調に推移しており、平成25年11月11日に公表しました通期の業績見通しについて変更はありません。

(2)金融再生法ベースの категорияによる開示【連結】

金融再生法ベースの不良債権は、624億円となりました。前年同月末比では25億円減少しております。

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成25年12月末	平成24年12月末	平成25年9月末 (実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	53	67	52
危険債権	440	409	463
要管理債権	131	173	126
合計	624	649	643

総与信に占める金融再生法開示基準による不良債権の割合

平成25年12月末 2.42% 平成24年12月末 2.61% (参考) 平成25年9月末 2.50%

(注) 上記の四半期末計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類しておりますが、集計方法については以下の点につき年度末又は中間期末に開示する計数とは異なるため、計数は連続していません。

1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」

①開示区分

年度末又は中間期末時点における債務者区分(※)を基準とし、四半期中に倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに行内格付の変更等があった債務者について、当行の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行っております。

②開示金額

各四半期末時点における残高を基準としております。

なお、新たに「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められるものについては、部分直接償却相当額を減算しております。

2. 「要管理債権」

①開示区分

年度末又は中間期末時点における債務者区分(※)を基準とし、四半期中に正常先、要注意先の債務者に対する債権のうち、新たに3ヵ月以上延滞となった債権、貸出条件を緩和したことを確認している債権、ならびに3ヵ月以上の延滞が解消した債権等について、当行の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行っております。

②開示金額

各四半期末時点における残高を基準としております。

※債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先債権、破綻先債権)

危険債権(破綻懸念先債権)

要管理債権(要注意先債権のうち、元金又は利息の支払が3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

(参考) 金融再生法ベースの categoriaによる開示【単体】

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成25年12月末	平成24年12月末	平成25年9月末 (実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	45	53	45
危険債権	430	402	451
要管理債権	130	173	125
合計	605	629	622

総与信に占める金融再生法開示基準による不良債権の割合

平成25年12月末 2.37% 平成24年12月末 2.55% (参考) 平成25年9月末 2.44%

(3)自己資本比率(国内基準)【連結】

平成26年3月末の連結自己資本比率(現行基準ベース)は13.2%程度を予想しております。

	平成26年3月末 (予想値)
連結自己資本比率	13.2%程度

(参考)

	平成25年9月末
	13.35%

(注) 予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

(4)時価のある有価証券の評価差額【連結】

その他有価証券の評価差額(評価益)は584億円となりました。満期保有目的の債券を加えた評価益の合計では586億円となっております。

○評価差額

(単位:億円)

(参考)

(単位:億円)

	平成25年12月末				平成24年12月末				平成25年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	14,919	584	606	21	15,875	522	550	27	13,951	557	577	19
株式	553	242	247	4	396	90	111	20	508	201	207	5
債券	12,293	305	309	4	14,270	381	386	4	11,697	322	326	4
その他	2,072	36	49	13	1,208	51	53	2	1,745	34	43	9

(注) 1. 各四半期末の「評価差額」および「含み損益」は、各四半期末の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。なお、「金融資産の時価の算定に関する実務上の取扱い」(企業会計基準委員会実務対応報告第25号平成20年10月28日)に基づき、従来の時価の算定方法を変更したものではありません。

2. なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位:億円)

(参考)

(単位:億円)

	平成25年12月末				平成24年12月末				平成25年9月末			
	帳簿 価額	含み損益			帳簿 価額	含み損益			帳簿 価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的 の債券	98	1	1	0	81	4	4	0	96	2	2	0

(5)デリバティブ取引【連結】

① 金利関連取引

(単位：億円) (参考) (単位：億円)

区分	種類	平成25年12月末			平成24年12月末			平成25年9月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
金融商品取引所	金利先物	—	—	—	—	—	—	—	—	—
店頭	金利スワップ	—	—	—	29	△0	△0	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計				—			△0			—

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

② 通貨関連取引

(単位：億円) (参考) (単位：億円)

区分	種類	平成25年12月末			平成24年12月末			平成25年9月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
金融商品取引所	通貨先物	—	—	—	—	—	—	—	—	—
店頭	通貨スワップ	186	0	0	239	0	0	186	0	0
	為替予約	1,353	△88	△88	555	△39	△39	1,242	7	7
	通貨オプション	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計				△88			△39			7

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

③ 株式関連取引

(単位：億円) (参考) (単位：億円)

区分	種類	平成25年12月末			平成24年12月末			平成25年9月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
金融商品取引所	株式指数先物	—	—	—	—	—	—	—	—	—
店頭	有価証券店頭オプション	0	0	0	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計				0			—			—

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

④ 債券関連取引

区分	種類	(単位：億円)			(参考) (単位：億円)		
		平成25年12月末			平成24年12月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
金融商品取引所	債券先物	—	—	—	—	—	—
店頭	債券店頭オプション	—	—	—	0	0	△0
	その他	—	—	—	—	—	—
合計				—			△0

(参考) (単位：億円)		
平成25年9月末		
契約額等	時価	評価損益
14	△0	△0
—	—	—
—	—	—
		△0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

⑤ 商品関連取引

該当ありません。

⑥ クレジットデリバティブ取引

該当ありません。

(6) 預金の残高等【単体】

預金の残高は、個人預金の増加等により、前年同月末比 890 億円増加し 37,621 億円となりました。

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成25年12月末	平成24年12月末	平成25年9月末
預 金	37,621	36,730	37,264
うち 熊 本 県 内	36,085	35,290	35,541

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成25年12月末	平成24年12月末	平成25年9月末
〔個人預金残高〕			
個 人 預 金	27,277	26,611	26,710

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成25年12月末	平成24年12月末	平成25年9月末
預り資産残高	4,822	4,572	4,760
うち個人	4,668	4,411	4,607
公共債	758	1,042	823
投資信託	915	849	914
個人年金保険等	2,847	2,335	2,711
外貨預金	147	184	158

(7)貸出金の残高【単体】

貸出金の残高は、法人及び個人向け貸出金の増加等により、前年同月末比 851 億円増加し 25,384 億円となりました。

(単位：億円)			(参考) (単位：億円)
	平成25年12月末	平成24年12月末	平成25年9月末
貸 出 金	25,384	24,533	25,352
うち 熊 本 県 内	18,702	18,305	18,761

〔中小企業等貸出残高〕

(単位：億円)

(参考) (単位：億円)

	平成25年12月末	平成24年12月末	平成25年9月末
中 小 企 業 等 貸 出 金	16,057	15,487	15,750

〔個人向け貸出残高〕

(単位：億円)

(参考) (単位：億円)

	平成25年12月末	平成24年12月末	平成25年9月末
個 人 向 け 貸 出 金	6,895	6,545	6,792
うち 消 費 者 ロ ー ン	6,799	6,437	6,680
住 宅 ロ ー ン	6,474	6,119	6,356
そ の 他 ロ ー ン	325	317	324

(8)有価証券の残高【単体】

有価証券の残高は前年同月末比 939 億円減少し 15,054 億円となりました。株式は評価差額の増加等により増加し、債券は売却や償還等により減少しました。

(単位：億円)			(参考) (単位：億円)
	平成25年12月末	平成24年12月末	平成25年9月末
有 価 証 券	15,054	15,994	14,084
う ち 株 式	589	434	545
う ち 債 券	12,392	14,351	11,794